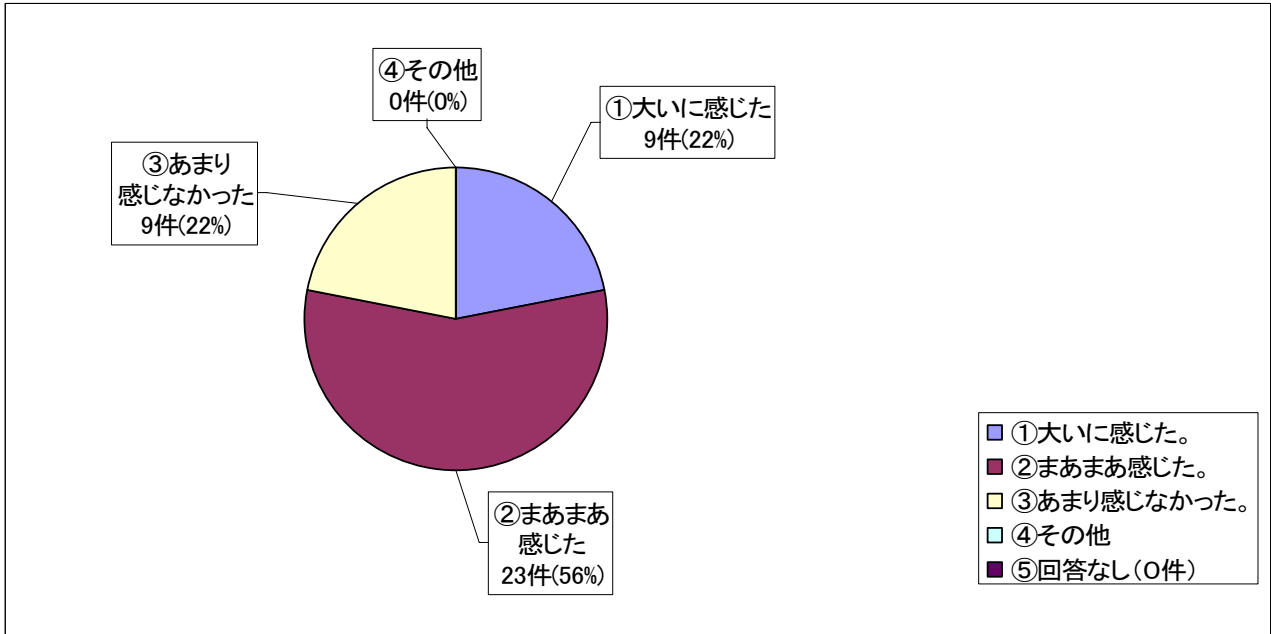


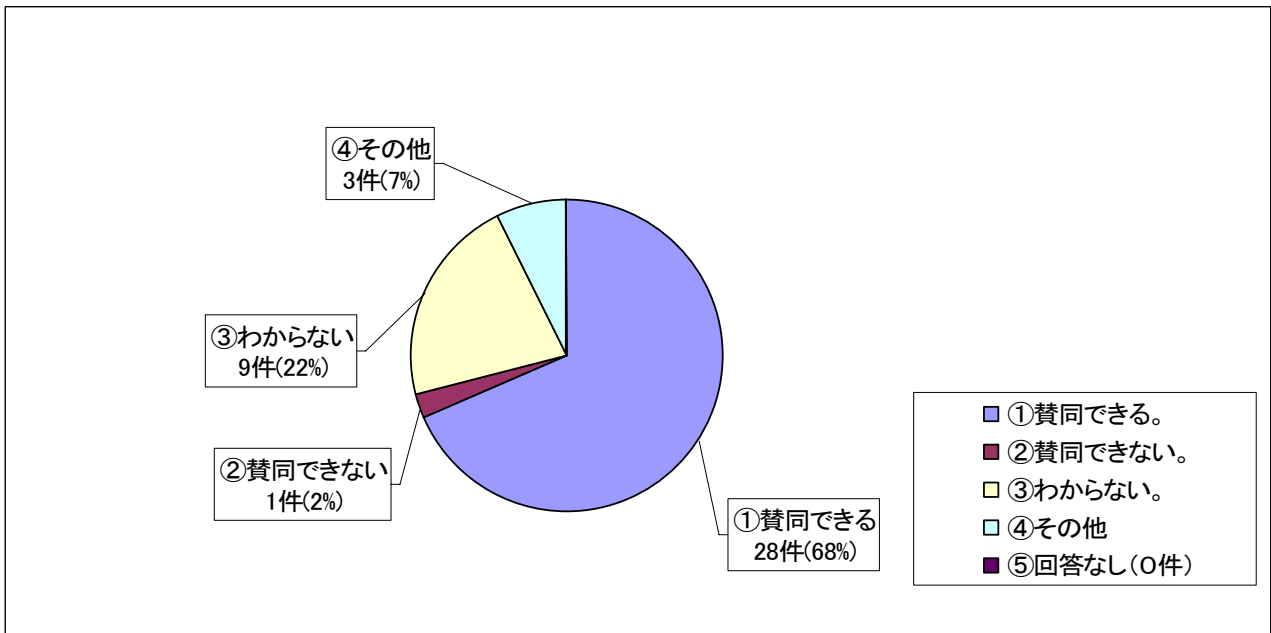
まちづくり講演会 アンケート集計結果

- ・平成17年11月25日（金） 開催
- ・アンケート回収数 41枚

質問① 今回の講演内容は、岡崎駅東地区のまちづくり活動に寄与できたと感じましたか。



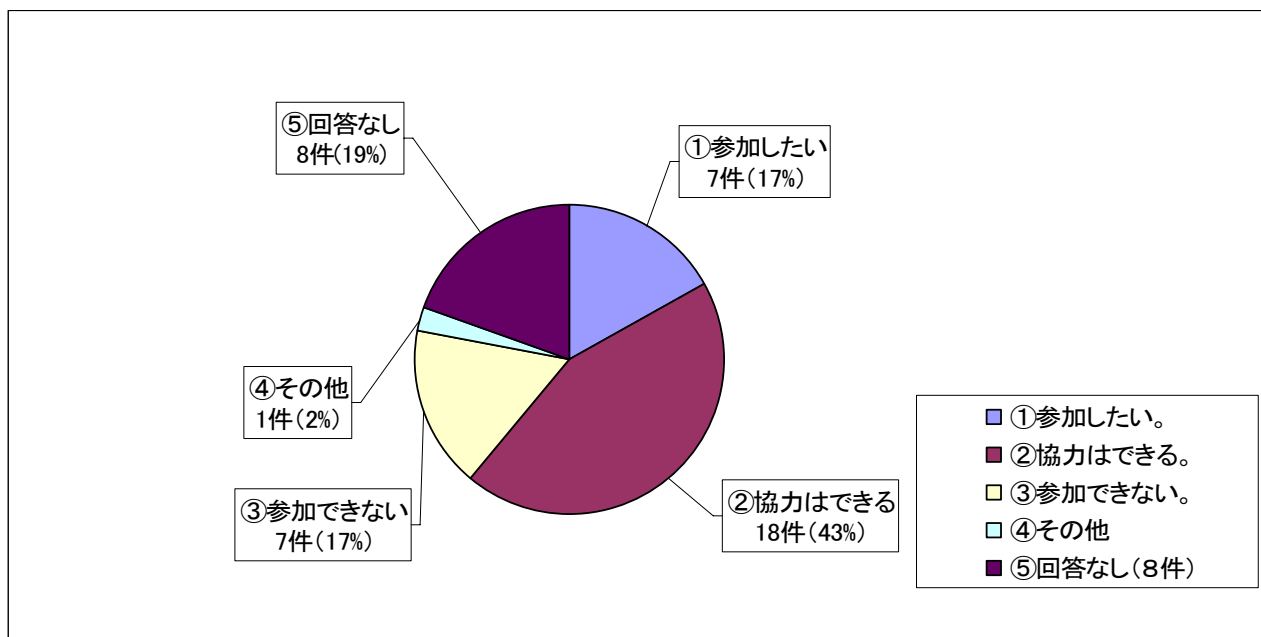
質問② 岡崎駅東地区では、回遊性と賑わいあるまちづくりとして、交流拠点の整備、民間拠点開発の誘導、歩行者重視道路の整備などを推進していますが、この内容についてどのように思われますか。



※その他の意見

- ・具体的なものがよくわからない。
- ・整備後どんな仕掛けをするかによると思う。
- ・全体像を知らない。

質問③ まちづくり実行部隊、Plan do おかざきに参加したいと思いますか。



※その他の意見

・ Plan do おかざきって何ですか？

質問⑤ 今後のまちづくり講演会や、地区のまちづくり推進などについて、ご意見、ご要望の記入をお願いします。

- ・ 地域住民の熱き想いが伝わってこないの、なんとかならないものか。
- ・ 問題点は無難な路線ではなく、コミュニケーションを取りつつ、冒険的な計画を考え地域住民特に若い世代の人たちの参加で意見を取り入れて、地域活性化を進めていただきたい。
- ・ 区画整理も中心部を着手されるようになり、時間があまりありません。個人の建物が駅周辺にふさわしいものができることを切に要望します。
- ・ 具体的にどのようなまちづくりをしていくのかわかりやすかった。もっと、多くの住民に来てほしかった。
- ・ シビックセンターは電飾がすごかったので、驚いたが、中に入ると「省エネ」の電光掲示板があつたりと、矛盾を感じてしまった。地域の人を集めたいのはわかるが、そういう所も説明するパネルが必要ではないか。
- ・ 立派な結婚式ができるホテルがあればいい。
- ・ JR刈谷駅にある産業会館のような建物があればよい。
- ・ 駅周辺の家が思い思いのまま、まとまりのない建物として建設されています。せつかく街を一度壊すのに、ある程度、行政の力をもってルール、方向性を決めて、建物を建設させる様にしてよかったですのではないかと思います。例えば、ある一角は黄色で統一するとか色や和風、洋風等の特色をもたせるとか。
- ・ 若者には、まちづくりとアートの融合は受け入れられると思いますが、実質、地権者のご高齢の方々には無理でしょう。なぜなら、日々の生活に追われる国だからです。「そんなことにはかまわれない」というのが実情と思われま。景気が本当によくなれば、皆に心のゆとりも生まれるでしょう。現状では無理。
- ・ 今日の話で一番活かせるかと思ったのは、「一過性にしない」ということ。ただし、27曲がりもモニュメントなど活性化に寄与しているのでしょうか。
- ・ 康生との協力はあるのか。
- ・ 来春からNHKで、岡崎を舞台とした番組が放映され、全国区になるチャンス、一過性ではなく息の長い全国の人は記憶に残るまちづくりをしてほしい。
- ・ 駅前開発について、マンション乱立の傾向があり、マンションばかりでは、南部地域の発展とはいえない。
- ・ 行政がもっと力を入れるべきではないか。地域住民に任せがちである。(指導的立場を發揮してほしい。)

※ 総括

質問①の「今回の講演内容は、岡崎駅東地区のまちづくり活動に寄与できたと感じましたか。」に対して、「大いに感じた。」「まあまあ感じた。」を合わせた割合が78%に達しており、今回の講演会の趣旨である「岡崎駅東地区の望ましいまちづくり推進を目指し、市民のまちづくりに対する意識の高揚と知識の向上を図る」は達成されたことがわかる。

質問②の「岡崎駅東地区では、回遊性と賑わいあるまちづくりとして、交流拠点の整備、民間拠点開発の誘導、歩行者重視道路の整備などを推進していますが、この内容についてどのように思われますか。」に対して、「賛同できる。」が68%あり、岡崎駅東土地区画整理事業及びシビックコア地区整備計画に賛同していただいていることがわかる。

質問③の「まちづくり実行部隊、Plan do おかざきに参加したいと思えますか。」に対して、「参加したい。」「協力はできる。」を合わせた割合が60%あり、この地区における住民自身の自主的なまちづくりの自覚がうかがえる。

質問④の自由意見にはいろいろな意見があり、今後まちづくりを行っていくうえで参考になる意見を積極的に採用し、まちづくりの推進を図ることが必要。